

期の途中から部門管理を始めるには、以下の処理が必要です。

①F7-1 [年度別会計マスタ登録にて「部門管理あり」をチェックします。](#)

②F7-1 [部門マスタ登録にて、部門の名前を決めます。](#)

③F7-1 [部門構成マスタにて、部門構成を決めます。](#)

④F7-2 [科目マスター登録にて、どの科目を部門管理するか決めます。](#)

⑤F7-4 [部門別科目期首残高登録にて、部門ごとの期首残高を定めます。](#)

※⑤は初年度しか使用できません。2年銘以降は振替仕分にて部門別期首残高を設定します。

次ページより、詳しい操作方法をご案内します。

①F7-1 年度別会計マスタ登録にて「部門管理あり」をチェックします。

年度別会計マスタ登録 初期表示【略】

ファイル (E) 編集 (E) 移動 (I) ヘルプ (H)

年度別会計マスタ登録 H28/1~12

会計年度 H28/1~12 表示

会計期間 H28/01/01 ~ H28/12/31

設立日

年度名称 H28/1~12

月度名
 

- 開始日の月名
- 終了日の月名

伝票番号形式
 

- 年度単位
- 月単位

仕掛品計上

期末仕掛品棚卸高計上

平均従業員数 10.00 人

平均売場面積 100.00 m<sup>2</sup>

消費税経理処理方式
 

- 税込
- 税抜

決算書形式 2006年度形式

法人税電子申告 e-Tax

消費税課税区分
 

- 免税
- 簡易課税
- 本則課税 個別
- 本則課税 比例

事前に申請 %

消費税計算の丸め
 

- 切り上げ

部門管理有り

製造原価管理する

F1 ヘルプ F4 参照 F5 見出しへ F7 リセット F8 登録 F12 終了

②F7-1 部門マスタ登録にて、部門の名前を決めます。

部門マスタ登録 花木子【略】

ファイル (E) 編集 (E) ヘルプ (H)

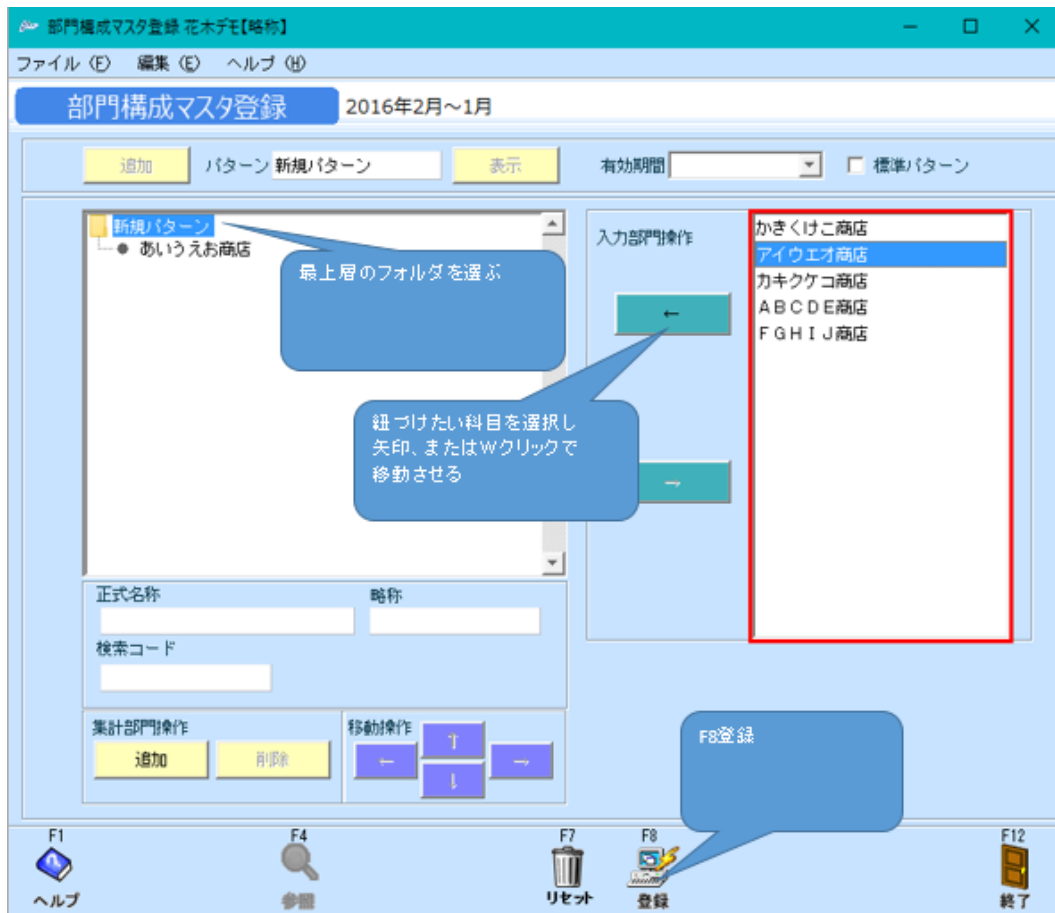
部門マスタ登録 2016年2月~1月

表示 追加

正式名称	略称	検索コード	カナ検索	ローマ字	使用期間
あいいうお商店	あいいうお商店	1001	ハイイウ		
かきくけこ商店	かきくけこ商店	1002	ヒキクコ		
アイウエオ商店	アイウエオ商店	1003	カイウエ		
カキクケコ商店	カキクケコ商店	1004	カキクコ		
ABCDE商店	ABCDE商店	1005	カエービ		
FGHIJ商店	FGHIJ商店	1006	カエフ		

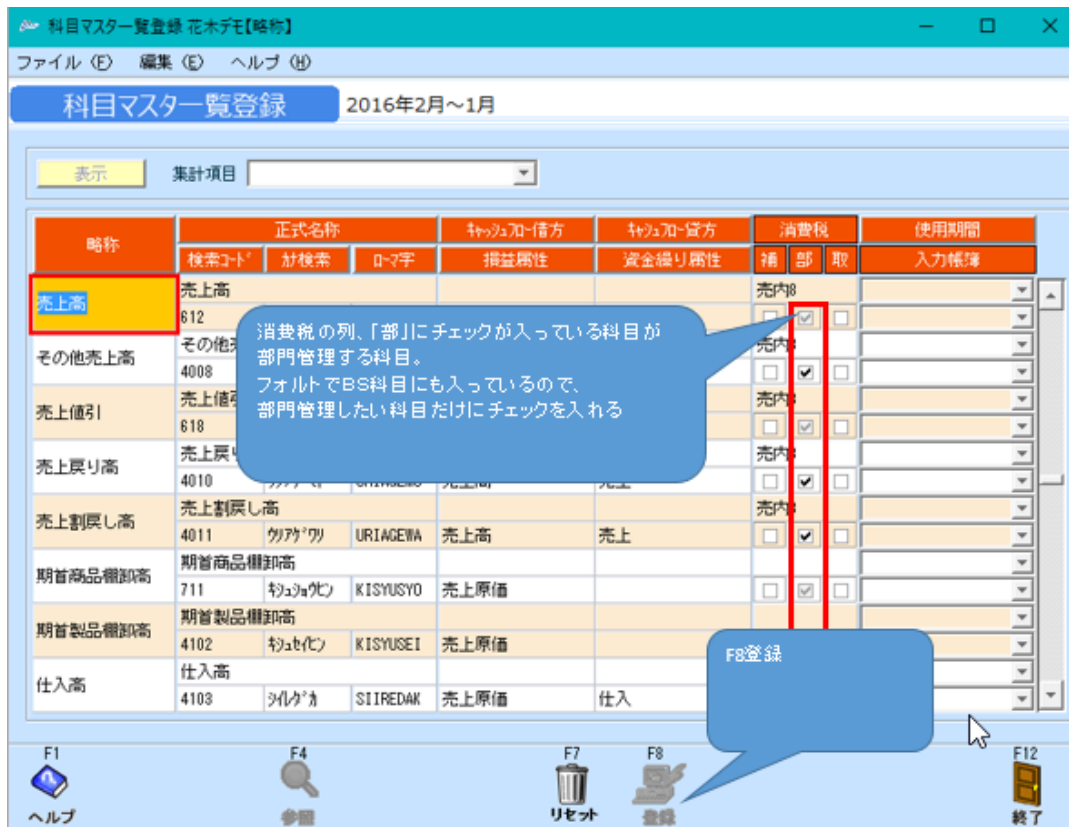
F1 ヘルプ F2 行挿入 F3 行削除 F4 参照 F7 リセット F8 登録 F12 終了

③F7-1 部門構成マスタにて、部門構成を決めます。



より詳しい使用方法は、[部門構成マスタ登録のヘルプ](#)をご覧ください。

④F7-2 科目マスター一覧登録にて、どの科目を部門管理するか決めます。



⑤F7-4 部門別科目期首残高登録にて、部門ごとの期首残高を定めます。



※⑤は初年度しか使用できません。2年銘以降は振替仕分にて部門別期首残高を設定します。

翌年度へ年次繰越を行う前、である場合

- ① 今期末の決算整理時に、仕訳を入力する。(括弧書きの内容が部門です)  
 例： 売掛金 (A 商店) 800 / 売掛金 (その他) 2000  
       売掛金 (B 工業) 500 /  
       売掛金 (C 商事) 700 /
- ② 決算が確定次第、年次繰越処理を行う。
- ③ 翌年度の期首残高に各部門の残高が反映される。

翌年度へ年次繰越を行った後、である場合

- ① 今期末の決算整理時に、仕訳を入力する。(括弧書きの内容が部門です)  
 例： 売掛金 (A 商店) 800 / 売掛金 (その他) 2000  
       売掛金 (B 工業) 500 /  
       売掛金 (C 商事) 700 /

※この場合は、期首残高に部門の残高は反映されません。

※通常の状態ですと、「その他部門」は出ません。下記を設定してください

